

【事例】 放送コンテンツの海外展開による観光振興(北海道モデル)

北海道アワー (HTB北海道テレビ放送)

概要

- ✓ 台湾のケーブルテレビ(JET-TV)を通じて、北海道紹介番組「北海道アワー」を台湾など東アジア向けに毎週放送。
- ✓ 自治体、放送局、北海道経団連、商工会議所等による産官連携組織「東アジアメディアプロモーション北海道推進協議会」を設立して、事業を推進。(2003年協議会の取組終了)
- ✓ 現在は「公益社団法人 北海道観光振興機構」が北海道の観光振興の核として、放送と連携した観光を推進。



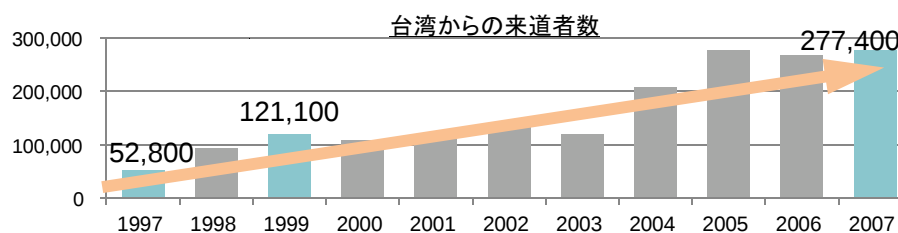
成果・効果

- ✓ 97年の放送開始後、台湾からの観光客が2年間で2倍に増加。10年後には5倍超に増加。

(出典:北海道観光局「北海道観光入込客数調査」)

- ✓ 新千歳空港で外国人観光客に調査したところ、約8割がJET-TVを見て北海道を訪問。

(出典:東アジアメディアプロモーション北海道推進協議会による調査)



(出典:北海道庁観光局「北海道観光入込客数調査報告書」)

- ✓ 北海道の地域経済、特に観光や周辺産業に7,000億円(2.6兆円(H6)→3.3兆円(H17))の経済効果。これにより、約3万人(推計)の雇用を新たに創出。

(出典:北海道観光局「北海道観光産業経済効果調査」)

「放送コンテンツ海外展開助成事業」

【平成28年度当初予算案 2.2億円】

○来年度予算成立後、民間事業者等に対して公募予定。

- 放送コンテンツを制作する民間事業者等と、他分野・他産業(観光業、地場産業、他のコンテンツ等)、地方公共団体等の関係者が幅広く協力し、「クールジャパン戦略」、「ビジットジャパン戦略」、「地方の創生」、「TPPの活用促進による新たな市場の開拓」等に資する放送コンテンツを制作、発信するとともに、様々な連動プロジェクトを一体的に展開する取組を支援する。

